

## 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 悪性リンパ腫細胞における SLAMF の基礎的検討 (NJHSG-ML20-SLAMF)

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院 血液内科 教授 豊嶋 崇徳

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院 血液内科 助教 中川 雅夫

[共同研究機関名・研究責任者名]

北海道大学病院 血液内科 中川雅夫

札幌北楡病院 血液内科 太田秀一

市立札幌病院 血液内科 山本聡

愛育病院 血液内科 盛暁生

北海道がんセンター 血液内科 黒澤光俊

札幌厚生病院 血液内科 岩崎博

勤医協中央病院 血液内科 佐賀智之

斗南病院 血液内科 長谷山美仁

市立函館病院 血液内科 堤豊

市立旭川病院 血液内科 柿木康孝

釧路ろうさい病院 内科 宮城島拓人

帯広厚生病院 血液内科 小林一

北見赤十字病院 内科 永嶋貴博

市立稚内病院 内科 国枝保幸

手稲溪仁会病院 血液内科 酒井基

久留米大学医学部 病理学講座 大島孝一

国立がん研究センター研究所 分子腫瘍学分野 片岡圭亮

[研究の目的]

悪性リンパ腫細胞と非腫瘍免疫細胞の相互作用に対する SLAMF 分子の影響を明らかにする。

## [研究の方法]

### ○対象となる患者さん

悪性リンパ腫の患者さんで、2000年4月1日から2022年3月31日までの間に、リンパ腫診断目的に検体採取・保管に同意された方、あるいは採血による血液細胞保存に同意された方。

### ○利用する検体・カルテ情報

検体：リンパ節・皮膚などリンパ腫診断に寄与した検体、および血液

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療歴、検査結果（血液検査、組織生検検査、画像検査等）

この研究は、当院の関連病院で悪性リンパ腫の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記の検体や診療情報は、タンパク・mRNA発現および遺伝子の解析のために、北海道大学病院の他、久留米大学医学部、国立がん研究センター研究所に郵送されることがあります。

[研究実施期間] 研究実施許可日～2023年3月31日（登録締切日：2022年3月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して管理いたします。

\*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

## [連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院血液内科 担当医師 中川 雅夫

電話 011-706-7214